

岡山東 週報



IMAGINE
ROTARY

2022-23年度 岡山東RC 活動方針

『受け継ぐ伝統と未来へつなぐ ICT』

岡山東RC 会長 根木 克己

会長	根木 克己	幹事	和氣 伸吉
会長 エレクト	佐々木 篤	副幹事	小橋 雅治
		S.A.A.	佐藤 英明
副会長	内山 淳	副S.A.A.	井上 和宣

Rotary



岡山東ロータリークラブ

国際ロータリー 第2690地区 第9グループ

事務所 / 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館4F

TEL. 086-222-9590 FAX. 086-224-4288

http://www.okayama-higashi-rc.jp/ E-mail oke@ok6rc.jp

例会場 ● 岡山プラザホテル 〒703-8256 岡山市中区浜2-3-12 TEL.086-272-1201

例会日 ● 木曜日 12:30~13:30

2022.11.24 第2551例会

No.2379

▶本日のプログラム

「岡山城の楽しみ方」

岡山市産業観光局観光部 観光振興課課長代理
(学芸員)

小野田 伸 様

12月1日のプログラム

「お祝行事」

「イニシエーションスピーチ」横山博志 会員

例会報告 (11/17)

出席報告

会員数 96名(内出席免除者15名)

出席者 73名(内出席免除者出席10名)

出席率 80.22%(前々回訂正後出席率88.30%)

ビジター 0名

お食事

海鮮のチャウダースープ、マカロニとベーコンのサラダ、パン

会長挨拶

11月12日(土)第9回岡山後楽園和文化フェスティバル園遊会が大河原実行委員長、近藤文化人選考委員長のもと絶好の秋晴れの中行われました。多数の会員の方にご参加いただきありがとうございます。個人的には和文化には程遠い人間ですが、本年度のスローガンに「和」を入れたので色々経験いたしました。特に荒川パスト会長の奥様が率いるお琴の演奏“桜”には感動しました。また“鬼滅の刃”をお琴で弾くところな風に聞こえるのかと、改めて感動しました。是非またロータリーの会でもお聴きしたいと思います。11月14日(月)には東区西大寺緑花公園にて植樹を行いました。春には素晴らしい桜が咲くことと思います。当日緑花公園に駆けつけてくださった皆様ありがとうございました。今週末20日(日)食エコ勉強会・豊島が行われます。多くの会員の方、外国人の方に参加いただく予定です。少し寒くなってきていますので服装にはお気を付けください。

幹事報告

1. 永山久一朗(ながやま きゅういちろう)新会員の住所等をポスティングしておりますので、会員名簿にお貼りください。
2. 11月14日(月)6RC幹事会が開催されました。
3. 他クラブ週報を回覧いたします。

米山功労者表彰

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より米山功労者の方々に感謝状が届き、根木克己会長より授与されました。

- 第6回 米山功労者 マルチプル
石井英行 パスト会長
- 第3回米山功労者 マルチプル
近藤典博 会員
- 第1回 米山功労者
浮田實 会員、渡辺学 会員



委員会報告

●親睦活動委員会 平井真也 親睦活動委員長

本日、12月22日(木)に開催させていただきます、年末家族特別例会のご案内をポスティングさせていただきました。コロナウイルスの感染が増加傾向にあり、厳しい状況になりつつありますが、しっかりと感染予防対策を施して親睦活動委員会メンバー一同、皆様をお迎えしたいと存じます。ご案内の資料にも掲載しておりますが、会員皆さまご自身の状況判断のもとご参加いただけましたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

●写真同好会 写友「輪影」 奥野一三 同好会幹事

11月29日から12月4日まで第32回写友「輪影」展が開催されます。本日、写友「輪影」展に出品された会員の皆様で開催期間中の受付当番表をポスティングしております。ご確認いただき、ご都合が悪いなど変更の希望がございましたら幹事までご連絡ください。11月28日16時より飾りつけなど準備を行いますので、皆様ご協力お願いいたします。

●広報委員会 奥野一三 広報委員長

「ロータリーの友」11月号のご紹介をさせていただきます。

◆表紙 11月号のタイトルは「おうちつくる」。横組み52ページに作品の紹介記事がございます。

◆横組み30～39ページ

今年度のロータリーの友では、バックナンバーでたどる『友』70年が特集されております。今月は70～80年代です。あの時皆様は何をされておられましたか？ 振り返りながらご覧ください。

◆横組み7～13ページ

11月はロータリー財団月間です。大規模プログラム補助金について特集されています。ナイジェリア「家族の健康に寄り添う」エチオピア「基本的教育と識字率向上」イタリア「認知症ケア」など事例が紹介されています。

◆横組み14～15ページ

冠名基金ってなあに？ロータリー財団への寄付に年次基金へと恒久基金への寄付についての説明があります。我々第3地域では末永範彦アドバイザーがご担当されておられます。

◆横組み17ページ

今年5月にリモートで例会卓話をいただいた東京飛火野 RC 水野功様の手記が掲載されています。

◆横組み30～39ページ

2023年ロータリー国際大会の開催地オーストラリア、メルボルンの紹介が掲載されています。

◆横組み57ページ

皆様からの投稿をお待ちしております。例えば縦組み16～19ページ友愛の広場に「うちの子」が掲載されています。ご自慢のペットを投稿されてみてはいかがでしょうか？

テレビせとうち初の局アナウンサーとして入社し20年以上経つが当時私を含め誰もこんなに長く“アナウンサー業”を務めるとは思っていなかった。もともと、自身の“声色”にコンプレックスがあった私がなぜ人生の半分を“アナウンサー業”に注いできたのか…。幼少期は「ごんた」と呼ばれ、両親はデパートやスーパーなどで何度も呼び出しを受けたと言う。女々しさのかけらも無く育った私を心配して、大学2年の時母親が“女性らしい話し方を学んで”と勝手に申込んだ。そこは数々のアナウンサーを輩出している名門「東京アナウンスアカデミー」（母も私も名門とはつゆ知らず）。大学とのダブルスクール生活が始まるのだが、初回の授業で講師から掛けられた言葉で人生が大きく変わる。「身体は楽器、声は音色。磨けば磨くほど誰でも心地よい音色になる」。4歳からピアノを習い音大へ通っていた私はその言葉に「ピリッ」ときた。声色で表現するアナウンサーという仕事。ただ伝えるだけではなく、記者としてもさまざまな現場に行きいろいろな人に会い、話を聞く。声色の幅が広がり奥行きも増しているはず。こうしたことから年齢を重ねても味のあるアナウンサーとして声色を磨き続けられることがアナウンサー業の一番の魅力かもしれない。また、コンプレックスだと感じていることが実は自身の強みでもあり、一番の輝きになるということも若い世代に伝えていきたい。入社してから20年以上、ピリッと刺激的な日々はこれからも続く。



食のエコシステムと環境つながり勉強会（11/20）



「食のエコシステムと環境つながり勉強会」〈職業奉仕－社会奉仕－国際奉仕3委員会合同／ロータリー財団 地区補助金事業〉色葉散る11月20日(日)参加会員・米山奨学生・岡山外語学院の留学生／引率者様・岡山情報ビジネス学院の学生、計51名はA/B班(引率責任者はA班・横山光彦国際奉仕委員長, B班・辻和英職業奉仕委員長)に分かれ宇野港集合のち豊島家浦港に向かい、まずは今秋完成の豊島エスポワールパークで事業タイトルについて、史実も手繰りながらのパネリスト・レクチャーを興味深く拝聴。その後それぞれの班ごとに道向かいの海のレストランにて、海と棚田を背景にディスカッションと本格ピッツアのランチタイム。食後はバス2台ローテーションにて島内巡回、豊島美術館(自然と建物が呼応する有機的な空間、一日を通じて「泉」が誕生します)、豊島横尾館(生と死を同時に想起させるようなそれぞれの空間での体験はコラージュのよう)視察(館内撮影不可をご了知願います)。全員で港周辺の清掃活動を実施するもゴミを見つけることさえ難しいクリーンな現実。

優美な瀬戸内海の自然と調和し、世界とつながるアートが点在する「学びの島」循環型立体農業をはじめ持続可能な地域社会づくりへの取り組み、皆さまの興味津々の眼差しが印象的でした。帰路は参加者全員が一堂に会してチャーター船クルーズ[地元住民の乗船制限(定員オーバー)を回避すべき対処]。

お世話になりました一般社団法人食で未来を創るアカデミー、株式会社イルグラノ、公益財団法人福武財団、ご担当者ならびに地域の方々、ありがとうございました。またこのような機会がありましたら、ぜひ参加したいとの声が多くあがりましたこと一筆啓上申し上げます。

[文章・写真提供：岡崎秀紀 社会奉仕委員長, 和氣伸吉 幹事, 奥野一三 広報委員長]

